

# グローバル人材としての 青年海外協力隊

～ JICA ボランティアを活用した海外戦略 ～

青年海外協力隊員は、開発途上国でのボランティア活動を通して、その国の経済や社会のために貢献し、異なる文化や生活、価値観に触れながら、広い視野や豊かなコミュニケーション能力、課題解決力を磨いたグローバル人材です。

グローバル化の進展に伴い、企業の海外展開が進む中、こうした魅力ある人材の活用や、国際協力の意義について、元青年海外協力隊員を囲んでディスカッションを行います。

**11月23日(木・祝) 14時～16時(開場13時半)**

**会場：群馬県庁2階 ビジターセンター**

県庁駐車場をご利用頂けます(受付で駐車券を提示してください)。

**対象：** 青年海外協力隊や国際協力に関心のある方  
グローバル人材による海外展開を目指す企業関係者など

**参加費：** 無料 **定員：** 100名(申込み先着順)

## 第1部

### 講演

14:05～14:55

JICAボランティア制度によるグローバル人材育成と就職支援

講師：JICA東京 市民参加協力第一課 課長 杉村悟郎

企業におけるJICA民間連携ボランティア制度の活用について

講師：株式会社ブレインワークス 事業部長 渡辺慎平

## 第2部

### パネルディスカッション

15:05～16:00

ファシリテーター 群馬県青年海外協力隊を育てる会 副会長 山本 明  
パネラー 元青年海外協力隊員(ブルキナファソ) 齋藤 早季

元青年海外協力隊員(モロッコ) 片岡 祐子

元青年海外協力隊員(ネパール) 西 梨月

株式会社ブレインワークス 事業部長 渡辺 慎平

JICA東京 市民参加協力第一課 課長 杉村悟郎

申込み・問合せ

群馬県企画部

国際戦略課

TEL 027-226-3394

FAX 027-223-4371

E-mail senryakuka@pref.gunma.lg.jp

【申込み締切】 11月17日(金)

申込受付の確認連絡はいたしませんので当日直接会場へお越しください。参加にあたり、必要な配慮事項がある場合は事前にお申し出ください。申込みの際に頂いた個人情報は、講演会等に関する御案内に利用するものとし、第三者には提供いたしません。

氏名	所属	電話番号	E-mail

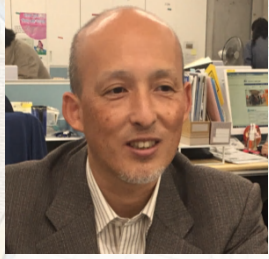
主催：群馬県、JICA東京



# 第1部 講演

## 杉村 悟郎

### 「JICAボランティア制度によるグローバル人材育成と就職支援」



1994年JICA入構。青年海外協力隊事務局、外務省、在ポーランド日本大使館、JICAザンビア事務所、国際協力人材部等を経て現職。現在のJICA東京市民参加協力第一課では、群馬県のほか新潟県、埼玉県、千葉県、東京都の自治体、大学、企業、NGO等と連携しながらJICA事業を推進しつつ、国際協力の成果を地域に還元する方法について模索中。これまでの業務ではJICAボランティア経験者や派遣中のボランティアと関わることが多く、思い入れも人一倍。

## 渡辺 慎平

### 「企業におけるJICA民間連携ボランティア制度の活用について」



1988年東京都多摩市出身。早稲田大学卒業後、株式会社ブレインワークスに入社。4年半に亘り、中小企業のアジア進出支援に携わる。特に地方の魅力的な産品を展開する『日本物産館事業』は企画から立ち上がりまで担当。会社の長期海外研修制度を活用し青年海外協力隊としてウガンダへ。ウガンダでは地域住民に対する安全な水の確保をテーマに複数のプロジェクトを推進。2年間の活動を終えてブレインワークスに復職し、現在はルワンダでの事業立ち上げ、ケニアにおける人材育成プロジェクトを推進している。

# 第2部 パネルディスカッション

## 山本 明 ファシリテーター



東京農工大学を卒業後、青年海外協力隊員(農業土木:簡易水道や灌漑施設の計画造り)として2年間フィリピンに赴任。1975年に群馬県に入庁。主に土地改良事業の計画・実施、尾瀬の保全推進、国際交流・協力等の業務に従事し2008年に

定年退職。現在、途上国開発のための計画・調査などを行う開発コンサルタント会社技術部顧問。東南アジアやアフリカでJICA短期専門家として活動。2008年から「群馬県青年海外協力隊を育てる会」副会長。

## 片岡 祐子 パネラー

鹿児島県で10年間、小学校教員として勤務。休みごとに海外へ旅行し、本格的に海外へ行こうと思うようになる。2008年、協力隊に応募、モロッコで小学校に情操教育を広める要請で活動。2011年、アブダビ日本人学校で現地のアラブ人に日本式教育をするための支援教員として6年間勤務。

2017年に帰国し、4月からぐんま国際アカデミーにて、6年生の担任として、勤務している。



## 齋藤 早季 パネラー

日本大学生物資源科学部を卒業後、青年海外協力隊としてブルキナファソに食用作物・稲作として派遣される。帰国後、NTCインターナショナル株式会社に入社。

これまでに、ギニア、シエラレオネ、ブルキナファソ、スーダンの農業・農村開発分野のJICAプロジェクトに従事。

現在は、国内においてJICAプロジェクトの業務支援、提案書作成、研修等の業務に従事。



## 西 梨月 パネラー

伊勢崎市出身。共愛学園高等学校、立命館大学国際関係学部卒業。人材紹介サービス会社の営業を経験した後、2013年から2年間、青年海外協力隊としてネパールにて地方行政・地域活性化に携わる。帰国後はJICA群馬デスクに着任し、群馬県内において国際協力の普及活動に従事。

2016年よりイギリス、マンチェスター大学にて人材開発学の修士課程に在籍中。今後は国際協力×人材開発の分野でのキャリアアップを目指している。

